

地理歴史科

科目名	単位数	学年	学科
地理A	2単位	2年	普通科

教科書	地理A(東京書籍) 高等地図帳(二宮書店)	副教材	なし
-----	--------------------------	-----	----

科目の目標	1 現代世界の地理的な諸課題を私たちの住んでいる地域と関連付けながら理解する。 2 世界の諸地域の生活や文化の多様性についての理解を深め、国際社会に生きる私たち一人一人の生き方についても考える。
-------	--

☆ 年間指導計画と学習のポイント ☆

	学 習 項 目	学 習 の ね ら い
1 学期	1 現代世界の特徴と動向 2 世界の生活・文化の多様性(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな地図の特色や見方を学ぶとともに、人やモノなどの動きを地図を用いて学習し、適切な空間認識を身に付けます。 ・気候や地形が人々の生活や文化にどのような影響を与えているか学びます。
2 学期	3 世界の生活・文化の多様性(2) 4 深刻化する地球的課題との解決策	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な地域で生きる人々の生活・文化を学びます。 ・様々な地球的課題を学習し、解決に向けてどのような取り組みができるのかを考えます。
3 学期	5 身近な地域と地理的課題	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の自然環境を踏まえ、身近な地域の地理的な特徴から地域の課題を学び、解決に向けてどのような取り組みができるのか考えます。

地図帳を手元において学習することをおすすめします。「聞く・読む・考える・書く・発表する」の5つの学習方法ができているか、常に自己点検してみよう。授業を大切に、復習を怠らないようにしよう。

番号	評価の観点	評価規準
①	関心・意欲・態度	授業中の態度や課題の提出状況など、授業に意欲的に取り組んでいる。地理に対する関心と課題意識を高めている。
②	思考・判断・表現	地理の学習を通じて、広い視野に立って多面的に考察するとともに、社会の変化や様々な立場を踏まえて公正に判断できる。課題などを追求・考察した過程や結果を表現できる。
③	資料活用の技能	地図や統計など諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。
④	知識・理解	地理的な事象について、基本的な事柄や追求の方法を理解し、その知識を身に付けている。
定期考査	1学期中間・期末 2学期中間・期末 学年末 (計5回)	
評価方法 (観点番号)	以下を総合的に評価する。 授業態度<①>、ワークシート<②③>、レポート<②> 小テスト<①④>、定期考査<②③④>、ノート提出<①> 課題(日常の課題及び長期休業中の課題)<①②③>	